

ひので野鳥の森自然公園 ガイドマップ

公園のご案内

この公園は、草花丘陵の一端に位置する日の出町の東部の平井・川北地区に位置する面積約97haの里山です。

周辺自治体を含めて南北に類似の大規模な里山の緑地が連なっており、関東山地の東縁部に位置しています。また、関東山地に向かってつるつる温泉や日の出山荘などの観光資源や年間約1千万人の集客力のある大規模商業施設が周辺地域に点在し、観光ネットワークの拠点として期待されています。



清流平井川と草花丘陵



ヤマザクラ林



馬頭観音(安永5年)

里山の風景

里山には、コナラやアカシデ、イヌシデなどの落葉広葉樹林が広がり晴れた日にはこもれ日の里山を楽しむことができます。初夏には新緑が、秋には紅葉や落ち葉の風景が楽しめます。



こもれ日がさしこも里山

里山を歩く

既存の散策路は、古くから青梅にぬける古道として利用されてきました。道沿いには馬頭観音やモミ、ヤマザクラ林などが見られます(散策路は裏面の地図をご覧ください)。

丘陵地の里山を学ぶ

[里山における人と森のつながり]

この地域の落葉広葉樹林は、かつて薪炭林として利活用されてきました。

薪炭林は、かつて萌芽更新とよばれる特定のサイクルで林が持続的に更新され、伐採されたコナラやクヌギの材を薪炭として、また、秋に発生する落葉落枝は肥料として利用されることで、常に林床が明るくすっきりとした落葉広葉樹林として人工的に持続されていました。

このような管理によって維持されてきた森林は、地域の人々の暮らしを反映することから、文化的遺産としての価値が認められています。

しかし、近年は樹林管理が行われないことにより樹林密度が高くなり、林内が暗い状況となっています。

[水とのつながり]

対象地には、谷ノ入沢、小熊沢、欠上沢の3つの主な沢がみられます。水辺の環境は、生きもの重要な生息環境になります。

ここでは、ゲンジボタルやホトケドジョウ、トウキョウサンショウウオなどの希少な生きものが見られます。



小川に生息するサワガニ

[里山の植物]

林の中には、ヤマユリやオオバギボウシ、オカトラノオなどの可憐な花を咲かせる里山の植物が観察できます。



タコの足のようなヤマザクラ



オオバギボウシ



オカトラノオ



ヤマユリ

[里山の生きもの]

里山には、フクロウなどの鳥類やホンドキツネ、ニホンイタチなどのほ乳類、国蝶であるオオムラサキなどの多くの生きものが生息しています。



フクロウ



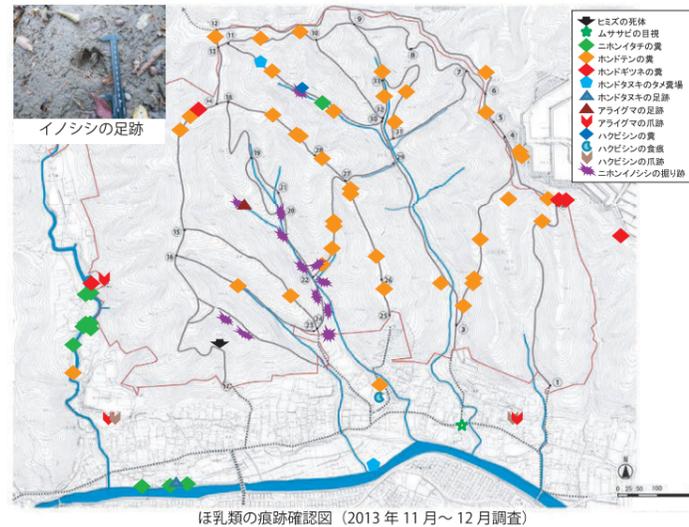
キツネの糞



昆虫が集まる樹液の出るコナラ



カブトムシとオオムラサキ



ほ乳類の痕跡確認図(2013年11月~12月調査)

歴史あるまちを歩く

[歴史文化にふれる]

平井地区は、近世、平井宿や平井市で栄えた根幹となる地域です。民俗芸能や行事などの「祭り」や「市」にかかわる人々の賑わいが、平井地区の関連文化財群を特徴づけています。

清流平井川	丸石(平井川からの礫の様相をあらわすもの)、於名淵(おなぶち)に残る伝説、近代化の歴史をとどめる可動堰
街道	・青梅へつながる道、馬頭観音
行事	・サイノカミ、平井市、春日神社祭礼(重要無形民俗文化財の鳳凰の舞、無形民俗文化財の重松流祭り囃子、有形民俗文化財の山車巡行・春日神社御輿巡行)
社寺仏閣	熊野神社、東光寺、春日神社、常福寺、妙見宮、東光院、祥雲寺

交通のご案内

現地には駐車場は狭いので、公共交通機関のご利用をお願いします。

[電車でお越しの方]

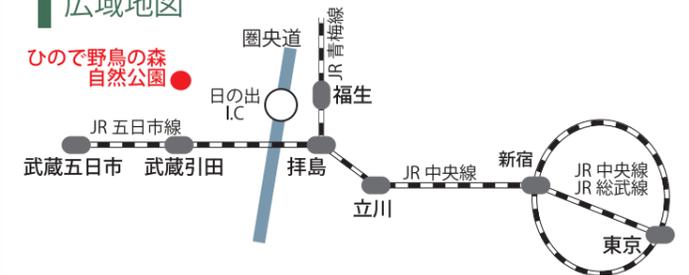
JR五日市線武蔵引田駅から徒歩約30分

[電車またはバスでお越しの方]

JR青梅線福生駅西口からバス。

【草花・平井経由五日市駅】行・【草花・菅瀬橋経由日の出折返場】行に乗りし15分→尾崎バス停下車徒歩約5分

広域地図



問い合わせ

[ひので野鳥の森自然公園管理棟(土日祝)]

〒190-0192 東京都西多摩郡日の出町大字平井 3894-1
TEL: 042-597-8510

[日の出町役場 まちづくり課]

〒190-0192 東京都西多摩郡日の出町大字平井 2780 番地
TEL: 042-597-0511 (代) / FAX: 042-597-4369
ホームページ: <http://www.town.hinode.tokyo.jp/>



